

ワークショップ意見（原文そのまま）

意見・要望	
①案	・WCは、複数箇所に分散して必要。
②案	・多目的室とシャワー室は近くに配置した方が良い。
	・和室(付近)に、給湯室を設置して貰いたい。(茶道等)
	・多目的室の控え室(演者)として和室・研修室を近くに設けた方が良い。
	・プレイルームに幼児(親子)WCを設けて貰いたい。
	・調理室の屋外に、炊きだし施設が欲しい。
	・調理室の隣に備蓄倉庫が欲しい。
	・相談室は入り口付近を避けて欲しい。(プライバシーの配慮を)
③案	・光庭は、日差しの方向を検討の上計画して貰いたい。
	・施設内の下足・土足の範囲区分の検討が必要。
	・土足禁止にすると足音が気になる。
	・シャワー室と管理室は近くに設けて貰いたい。(安全管理上)
	・企画の受付のタイムラグをつける。使いたくても使えない。
	・施設予約は抽選として貰いたい。
⑤案	・プレイルームと屋外ワークスペース(光庭)は隣接した方が良い。
⑥案	・調理室は炊きだし搬出の為、外部に面して配置した方が良い。
各グループ の意見・要望	
Aグループ	Aグループに於いては意見・要望に加え、室のブロック模型により施設構成案の検討も頂いた。
	・車椅子(多目的)トイレは2箇所以上必要。
	・トイレは1箇所集約では無く、分散して複数箇所配置して欲しい。
	・子供が外で遊んだ後の、手洗い等が必要。
	・子供ゾーンの外部に遊具(プール etc)を配置して貰いたい。
	・プレイルーム(子育て支援)ファミリーサポートの事務はどこで対応？

	・交流情報スペースはどの様に利用するのか？(学習スペース等)
	・みんなの家を移築し展示。
	・更衣室は多目的室の横に配置して貰いたい。
	・オストメイト対応多目的トイレを整備して貰いたい。
	・調理室の横に試食できる室を設置して貰いたい。
	・備蓄倉庫は外部から車で直接アクセス出来る様にしたい方が良い。
	・授乳室に給湯設備の設置。
	・ベンチかまど等，災害対策を考慮する。
	・震災を経験した益城ならではの防災設備を設置して貰いたい。(マンホールトイレ etc)
	・子供ゾーンと高齢者ゾーンは，日常に限らず非常時も区分出来た方が良い。
	・災害時どの様に使うか決めておく。(シャドープラン)
	・工作室は机スペースと，工作機スペースを分けて欲しい。
	・和室に水屋を設けて貰いたい。
Bグループ	・研修室と子供スペースが近いと音が心配。
	・工作室と調理室を必要なときは，1つの空間で利用出来る様に出来ないか。
	・屋外に雨でも利用出来るスペースがあれば便利。
	・夕方以降利用される部屋はまとめて配置した方が良い。(管理運営上)事務室の位置も考慮する。(施設管理方法の検討が必要)
	・活動，催し等の情報が解りやすく，参加し易くなる情報発信の方法を検討して貰いたい。
	・部屋の予約状況が解りやすく，予約し易い方法の検討をして貰いたい。
	・活動したい，利用したい，参加したい人が情報を発信出来るスペース・機能が欲しい。(自主講座，サークル活動等)掲示板情報をネット(HP)と連動させる等。
	・施設予約は抽選として貰いたい。(熊本市参考)
	・情報交流スペースの利用方法を想定・検討し空間構成を考える。
	・情報交流スペースでも軽運動が出来る空間として貰いたい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・大きい部屋は天井を高く開放的な空間として貰いたい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・吹き抜けがあると明るく開放的な空間になるのでは。
	<ul style="list-style-type: none"> ・情報交流スペースは天井を高くし，中2階にし展示スペース等活用出来る様にしたい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・入り口が多いと，管理(防犯)管理が大変では？
	<ul style="list-style-type: none"> ・建物の形状は地震にも配慮(耐震性の向上)した形状として貰いたい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・研修室の数，大きさは利用者数・形態・頻度の検証及び想定検討により決定する事が必要。室の大きさにより，使用頻度のバラツキが大きくなる様に検討を行う。
	<ul style="list-style-type: none"> ・和室の広さ・室数・仕切りの必要性等，利用方法を想定し決定する。
	<ul style="list-style-type: none"> ・プレイルームと幼児トイレ・授乳室は隣に配置し，直接利用出来る様にしたい方が良い。
	<ul style="list-style-type: none"> ・3施設の複合化により，各事務室は集約し規模の効率化を図る。
	<ul style="list-style-type: none"> ・役場のバックアップ機能も必要。